

## 平成30年度 第49回

### 弘前市小・中学生読書感想文コンクール応募要項

一、趣旨 本市における読書普及活動の一環として、市内の小・中学校を対象

に行うもので、読書に対する関心を高めるとともに、鑑賞力と作文

力向上のための一助とします。

二、主催 弘前市教育委員会

主管 弘前市立弘前図書館（指定管理者）

三、後援 株式会社東奥日報社／株式会社陸奥新報社／

アツブルウェーブ株式会社／弘前ベンカラブ（順不同）

四、応募要領

(1) 対象者 弘前市内の小学校3年生以上の児童及び中学校生徒とします。

(2) 対象作品 感想文の対象とする作品は、文学作品と限らず書籍として発

行されているもの。ただし、教科書等に掲載されている作品

は対象外とします。

(3) 応募原稿は、各校でとりまとめのうえ出品するものとします。

(4) 応募先 弘前市立弘前図書館

〒036-18356 弘前市大字下白銀町2番地1

電話32-3794

平成29年9月15日（金）

五、締め切り

(1) 応募原稿 B4判400字詰め縦書き原稿用紙とします。

(2) 筆記用具 原則として鉛筆（BまたはHB）・ボールペン（黒）とします。

(3) 枚数 小学校……………原稿用紙 2～3枚以内

中学校……………原稿用紙 4～5枚以内

（公益財団法人全国学校図書館協議会主催 青少年読書感想文全国コンクールに準拠）

(4) 題名等 応募原稿の頭書には、感想文の「題名」と「学校名・学年」・  
〔氏名〕だけを記載し、他事は記載しないこととします。

以上は、3行以内に収め、4行目から本文に入るものとします。

使用漢字 ①小学校は学年の教育課程に応じたものを用い、学年を超える漢字はふり

がなを付けてください。また、人名や地名を除き常用漢字表以外の漢字  
を使用しないでください。

②中学校は常用漢字表以外の漢字はふりがなを付けてください。

③対象作品の引用は、カッコ書きそのまま原稿に記入してください。

(4) 入選作品集「文集はと笛2018」の刊行においては、読みやすいよう  
にするため、使用漢字を変更させていただく場合があります。  
（5）応募票、応募原稿には次の事項を記載した応募費を貼付してください。  
① 感想文の題名 ② 所属学校名 ③ 学年 ④ 氏名・性別  
⑤ 感想文の対象となった作品に関する書誌的な事項

(7) その他 応募原稿は本人の手書きとし、他のコンクールと重複して応  
募していないものとします。  
※以下の事項を満たしていない作品は、審査から除外することもあります。  
（6）審査 応募した作品は、次の7部門に区分し、各部門ごとに第一席、第二  
席、第三席を各一編、佳作及び努力賞を各数編決定します。  
小学校：三年年の部、四年年の部、五年年の部、六年年の部  
中学校：一年年の部、二年の部、三年年の部

七、審査委員（順不同・敬称略）

柳引洋一 弘前市立郷土文学館 企画研究専門官

福田真実 弘前市国語教育研究会（西小）

猪股健 弘前市国語教育研究会（石川小）

野村聰 弘前地区小学校図書館教育研究会（和田中）

福井文浦 弘前地区小学校図書館教育研究会（大成小）

竹内徹 弘前地区中学校教育研究会国語部会（第二中）

鈴木敏浩 弘前地区中学校教育研究会国語部会（相馬中）

中村真木子 弘前地区中学校教育研究会国語部会（堀野中）

八、入選発表 コンクールの審査結果は、各学校へ通知するほか、東奥日報及び陸  
奥新報紙上、弘前市ホームページで発表します。また、11月24日  
(土)に弘前市立弘前図書館において表彰式を開催し、入選者に賞  
状及び賞品を贈ります。

九、入選作品集「文集はと笛2018」

(1) 第一席・第二席・第三席及び佳作に入選した作品は、「文集はと笛  
2018」へ収録し、小・中学校、県内公立図書館などへ配布します。

(2) 「文集はと笛2018」に収録した作品は、弘前市ホームページにも掲載  
し、利用者に広くご覧いただきます。

十、その他

(1) 応募原稿は、「文集はと笛2018」の配布と同時に返却いたします。

お問い合わせ先 弘前市立弘前図書館 電話32-3794